

社名 & 〇〇物語

増田医科器械



投薬瓶を扱う店に奉
公していた増田喜八が
1928(昭和3)年
4月、京都市中京区で
増田喜八商店として創
業した。当時21歳だっ
た。投薬瓶を中心に扱

「えん」大切に成長続け

つていたが、戦後は新
時代を見据えて医療機
器に軸足を移した。
医療産業の発展とと
もに近畿一円で手術用
の専門装置から研究用
の理化学機器まで幅広
く扱うようになった。
特に公立病院に強く、
現在の売上高は300
億円に迫る。京都、滋
賀を代表する医療機器
卸に成長した。
ユニークな社章は、
50(昭和25)年11月の
会社設立と同時に制定
した。創業者増田喜八
の名前や考え方を示し
ている。
太い外枠は、「増田」、
「メデイカル」、喜は
せる対象の「みなさま」
をそれぞれローマ字で
表記した時の頭文字
「M」を図案化した。
「商売を丸く収め、円
滑に円満に、人との縁
を大切に」との願いか
ら丸くデザインした。
内側の図案は喜八の
名前を表す。「八」は
「末広がりで縁起がい
い」として、丸みを帯
びさせて中央に配し
た。
機器の高度化や多様
化、再生医療の拡大な
ど市場の環境は日々変
化している。増田優一
取締役は、創業精神を
踏まえ「これからも病
院や患者に喜ばれるよ
りよい医療機器を届け
ていきたい」と話す。
(猪口健司)